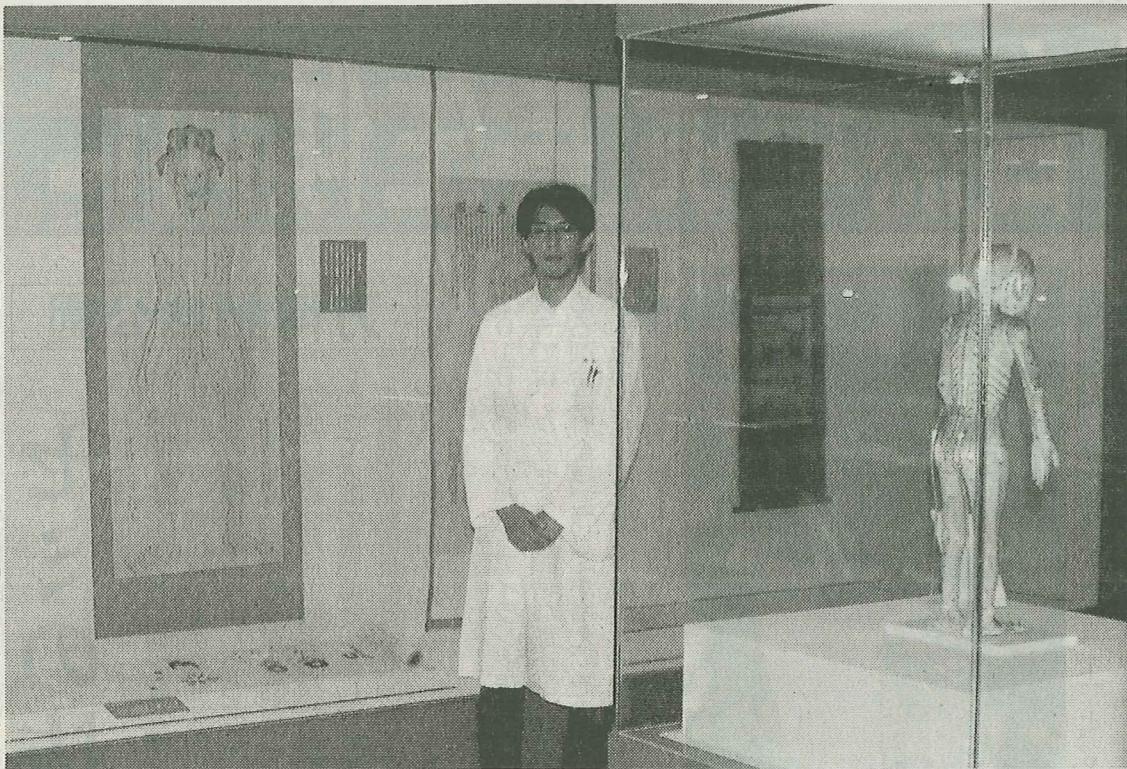
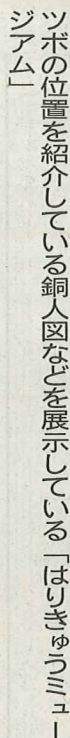




「はりきゅうミュージアム」一般公開

歴史紹介、貴重品展示も

奥深い伝統医療

●東成区

●東成区
日本の伝統医療のルーツをたどる「はりきゅ
うミュージアム」が東成区中本4丁目の森ノ宮
医療学園専門学校本校3階で一般公開されている。はり・き
ゅう、柔道整復、漢方などの伝統医療に関心を持つ人たちが
訪れている。

同学院が創立以来、約30年にわたって収集してきた鍼灸（しんきゅう）の資料展示を通じて、伝統医学への理解を深めてもらおうと開設した。

トである経路や気・血の流れを調整するポイント、経穴（ツボ）を記した人形（銅人形）を中心に展示。鍼灸・漢方・柔道整復にまつ

重なる。同専門学校教務部主任で学術研究員の横山浩之さんは「伝統医学

国内に現存する日本語の医学書としては最も古とされる平安時代の「医心方」を執筆した鍼灸学校の先生「丹波

わる道具や鍼灸院の看板、母親が子どもの手に鍼灸治療をしている浮世絵などを紹介している。

の奥深さ、おもしろさを実感していただければ」と話している。

開館時間は午後1時半～同6時半。入場無

康頼像」や松本藩中村家に伝わる「銅人形」(2体^ト)が出迎える。鍼灸で用いるエネルギー(気・血)のルー

また日本で初めて麻酔手術を行った華岡青洲の乳がん手術の図や松本藩の殿様が愛用していた灸箱、古代に使

料。電話で予約が必要
問い合わせは電話06
(6976)6889、
森ノ宮医療学園へ。
(大山勝男)

同専門学校教務部主任で学術研究員の横山浩之さんは「伝統医学の奥深さ、おもしろさを実感していただければ」と話している。

開館時間は午後1時半～同6時半。入場無料。電話で予約が必要。問い合わせは電話06(6976)6889、森ノ宮医療学園へ。

(大山勝男)